

シリーズパソコン周辺機器 ②

「電子辞書」

宮杉 浩

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これからの大学生活において、日頃の勉強、レポートの作成などおおいに図書館を活用してください。

さて、今回お話するのは「電子辞書」です。電子辞書とは冊子体で発行されていた辞書をデジタル情報として収録した媒体のことで、様々な媒体の形式があります。

CD-ROMやDVD-ROMで提供されている形式には辞書情報と検索ソフトウェアが収録されていて、自身のパソコンにそのソフトウェアをインストールして利用する形式となっています。最近は内容自体もインストールするタイプがほとんどなので、一度インストールすればメディアがなくても利用できるようになっていきます。大容量を収録できるうえ、音声・動画データも利用できるので、百科事典などで採用されています。

一般にオンライン辞書と呼ばれるインターネット形式の電子辞書の最大の特徴は専用サーバ使用による膨大なデータの利用が可能であること、データの更新が常時可能であることから、最新の情報を利用できる点にあります。課金による利用となるので、個人より機関での利用が主となっています。また有料コンテンツの中にも無料で利用できる範囲が用意されているものや、課金無しのオンライン辞書も増加傾向にあり、今後さらに活用の幅が広がることが予想されます。

電子辞書でもっとも一般的なのが専用携帯装置型のタイプです。携帯型の装置で他の形式よりはるかに使い勝手が良いことから、皆さんの中でも日頃の勉強に活用されている方が多いと思います。かつては高額で辞書の内容毎に販売されていたのですが、現在は複数の辞書・事典を搭載し、低価格になっていることから急速にシェアを拡大し、数多くのメーカーから多種多様な電子辞書が発売されています。

電子辞書の最大の特徴は紙媒体の辞書よりも高速に検索が出来る点が挙げられます。また前述のように複数の辞書を搭載しているので、横断検索、全文検索や部分一致検索などの多様な検索が可能になっています。また、収納場所をとらない、辞書の購入価格を押しえられるなどの点からも今後紙媒体の辞書に取って代わっていくことは間違いないでしょう。ただ、紙媒体の辞書は一覧性があり、文字や言葉の広がりや繋がりを知ることができます。そのことは単純に電子辞書で知りたい言葉だけを調べることよりも、より自身の知識を上げていくことに繋がっていきます。電子辞書の便利さと紙の辞書の奥深さを両方ともうまく活用していけば、より皆さんにとって辞書は有効なツールとなることでしょう。

図書館では多様な言語の辞書を多数所蔵しています。そして辞書総合データベースである「Japanknowledge」などのオンライン辞書も図書館ホームページからアクセスすることができます。語学学習と知識の向上にうまく活用していただければ幸いです。

みやすぎ ひろし（係長補佐・管理運営課）